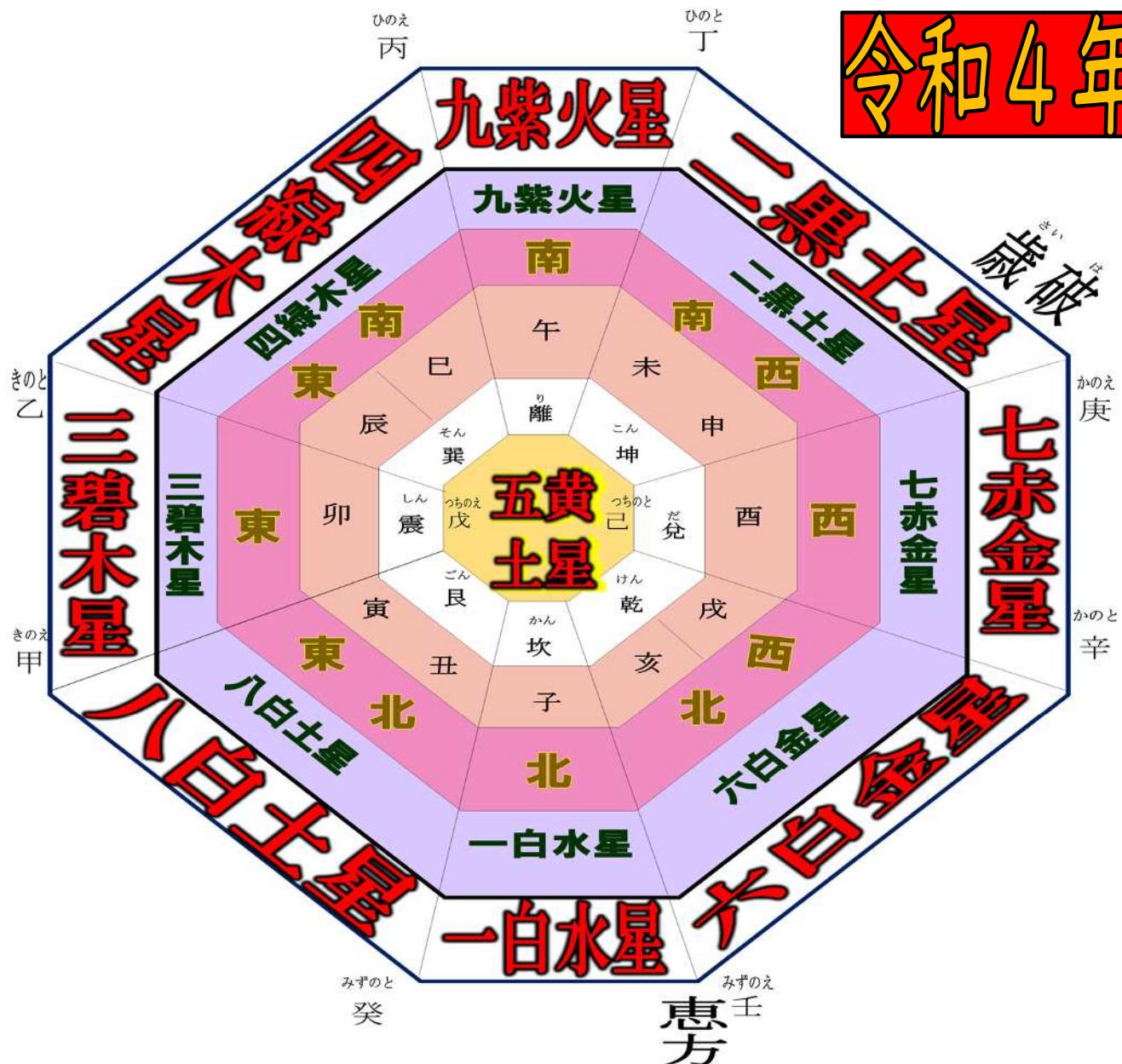


令和4年の展望

みずのえ とり
いわくわ どせい

壬寅五黄土星



令和 4 年の展望

みずのえ

壬

とら

寅

ごおう どせい

五黄土星



はじめに

なぜ、校成会では
氣学を活用するのか？

九星氣学とは

森羅万象の営みは
「陰陽と五行(木・火・土・
金・水)」の作用で構成さ
れ、これで生じる現象を
統計学的に考察した学問

「人を救い世を立て直す」
という創立の精神を実現
する為には「時代予見」
「動靜掌握」「精進目標
の設定」が大事

「菩薩行の実践」を促す
ための補助的手段として、
「氣学」を活用しています

人生や日々の暮らしを
「航海」にたとえてみましょう



よりよく「航海」をする ために必要なもの

①

船

②

舵取りの技術

③

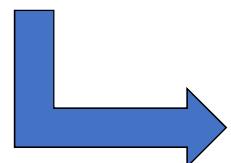
燃料、食糧、資材

④

天候



- ① 船 ⇒ いのち、家庭（父母、家族など）
- ② 舵とりの技術 ⇒ ものの考え方、心のありよう
- ③ 燃料、食糧、資材 ⇒ 徳分、健康、衣食住
- ④ 天候 ⇒ 環境、神仙の計らい



天気予測（気学を使って）

十干(じつかん)

きのえ きのと ひのえ ひのと つちのえ つちのと かのえ かのと みずのえ みずのと
甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛 **壬、癸**

十二支(じゅうにし)

子、丑**寅**卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥

九星(きゅうせい)

一白、二黒、三碧、四綠、**五黃** 六白、七赤、八白、九紫



十**干**（じっかん）と
十二**支**（じゅうにし）
は「幹」と「枝」
の関係。セットで
干支（えと）

十干（じっかん）

天からの作用として目に見えないものへ影響を与える
例）政治、精神、思想、世論、気候

十二支（じゅうにし）

地の作用として目に見えるものとして現れる
例）農水産業、経済、肉体（健康）

九星（きゅうせい）

人に対する作用

十干と十二支の両方すべてが現れる

令和 4 年

みずのえ とら ごおう どせい

壬 寅 五 黄 土 星 の 年

の 運 気 、 運 勢

みずのえ

壬

=

字形は、真ん中が膨れた糸巻き。

その糸は、大事な緯糸（根幹）。

水性の陽（水の兄）で、季節は冬。
「大本・根本」の意味がある。

みずのえ

壬

=「妊」「任」にも通ずる

糸巻の形から、女性のお腹が膨れている
つまり「妊(はらむ)」になった。
草木の種子のなかに新しい命がはらまれる

とら
寅

草木が春の暖かさで
地上に芽を出す状態。

方位は東北東。季節は立春、
時刻は午前3時～5時





とら
寅

字形は、両手を合わせて
直つすぐに矢をひくポーズ

演…人前に立つ。蟻（ミミズ）…動く。
演→延に変化し、「延ばす、成長する」。
さらには「拝む」「約束する」の意味

五黄土星

方位は中央(上下)。季節は土用。
土性で、万物を腐敗させる作用(変化)。
象意は、死滅、原点回帰、支配、欲。

五黄土星

また、中央に位置することから
「帝王」、「強い」という意味をもつ。
全体、土台、故障、粗悪、劣化、持病、
熟成、甘い、全身、腹部、新陳代謝。

五黄土星

過去の出来事<自然災害や事故・事件>

2013年、桜島(鹿児島)爆発的噴火。

高知県四万十市で史上最高気温41.0°Cを観測

2004年は新潟県中越地震。

1995年は阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件

さらに以前では、チェルノブイリの原発事故、

有珠山の噴火、伊勢湾台風、

第一次・二次世界大戦勃発、関東大震災、

日露戦争、富士山の噴火、宝永地震など

開祖さまの ご法話

(昭和43年)

(五黄土星 中宮の年)

五黄は全てのものを腐らせ土にかえす強烈な働きをもつ星回りで、大変革の起こりやすい年。(略) 目先が平穀無事でも夢に酔いしれていてはダメ。覚悟と準備が肝心。かといって、なにも恐れることはない。変革の年こそ、飛躍の年。信仰者にとっては日々是好日。真理を負う者にとって悪い年はない。

今年の指針(テーマ)

- ① 大本を見つめよう～本当の自分を知る
- ② 人に力を貸そう～協力を惜しまない
- ③ 感謝を忘れない～とくに当たり前のこと
- ④ 責任逃れをしない～すべては自分
- ⑤ 想定外の変化にもブレない～自分を信じる

今年の展望

政治

“そもそも…”という本質論・根本的視点が強調される。「食料」「人口」「教育」「労働」の問題が表面化する。党首と幹事長の運気からみた夏の選挙の行方…自民大勝ならず。公明堅調。立民正念場。維新昨年の勢いなし。国民堅調。共産盛衰拮抗。

今年の展望

経済

経済は、コロナ禍の影響受けるも4月までは歯止めかかるも、5月連休後、深刻に。秋から景気上昇の機運見えるも、10月か11月に新たな変異株発生の暗示あり。建設・製造業は忍耐。流通は8月から復調か。独立・分離よりも、協調・連携・合併が吉。市場経済がコロナ禍前に戻れるのは、3年後の令和7年になりそう。

今年の展望

社会

“先を見通し、思索や熟慮”で開運へ。
古きものや経験を大切にすること。
「コラボレーション(共に働く・協力)」がカギ。
高齢者問題(介護・認知症)と労働争議が
生じる暗示。事件事故は…・毒物・薬物、
高額窃盗、廃棄物・汚物処理。
流行色…黄、茶、ベージュ、黒、銀色。

自然 災害 天候

夏、猛暑と少雨で農作物への影響あり。

漁獲高も期待薄。秋の台風不安。

五黄の年、地殻変動が活発化。地震
や火山噴火注意。豪雨での河川被害も。



生まれ年による
今年の運気

自分の年本命星がわからぬい人へ

昭和と平成生まれの人、自分の年の数字を足しましょう。
そしてその数字(Ⓐ)が一桁になるまで、足してください。

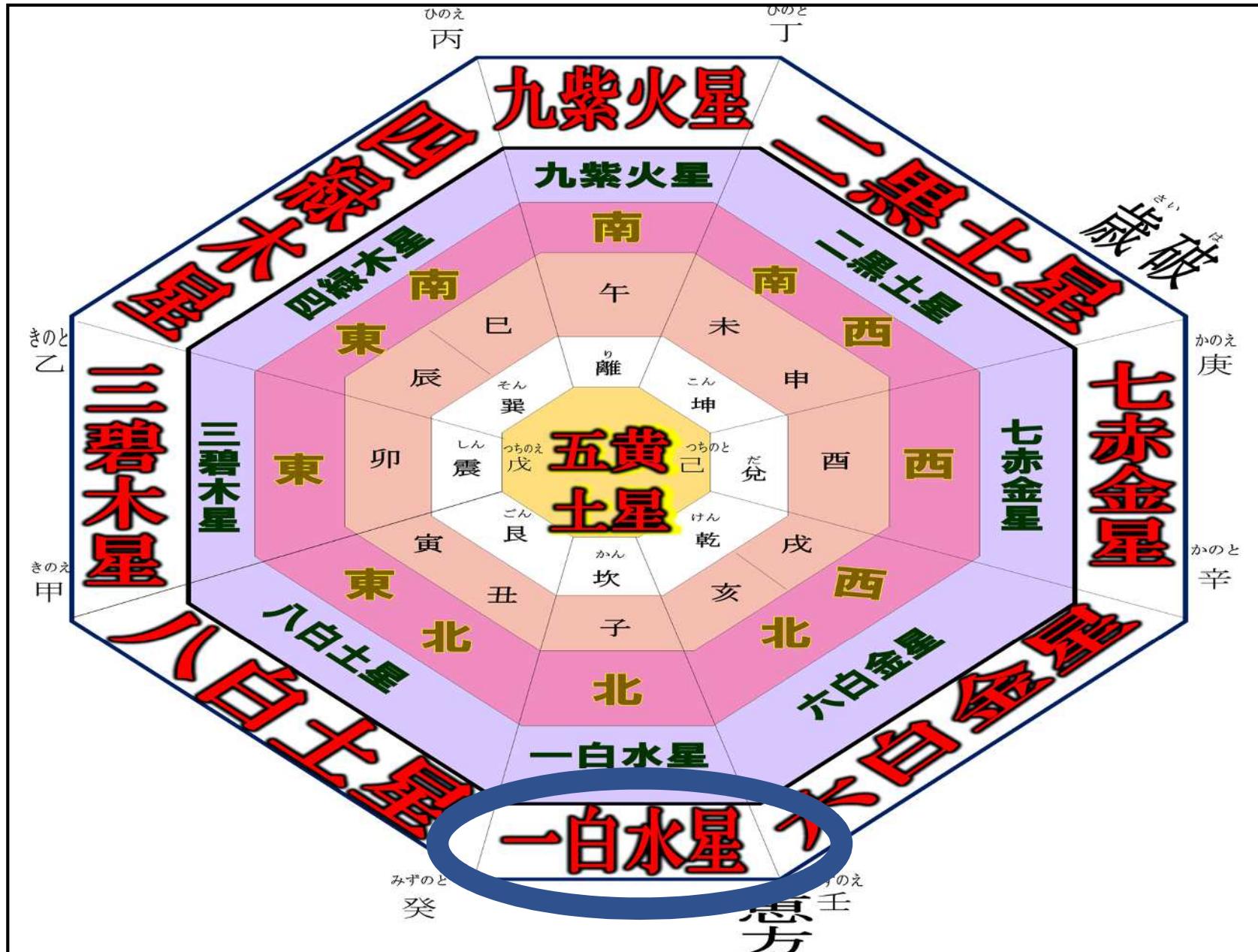
そして12からその数字(Ⓐ)を引きましょう。

それが、あなたの年本命星の数字です。例えば、

平成18年生の人は、 $1+8=9$ (Ⓐ)。 $12-9=3$ 三碧！

昭和56年なら、 $5+6=11$ 。 $1+1=2$ (Ⓐ)

$12-2=10$ さらに $1+0=1$ 一白！



一白水星 低迷運 ★

「自己を省みる」と「陰徳を積む」年

方位は北。真冬。生活、体調、人間関係など全てにおいて苦労と悩みの多い年になりそう。最も低調な衰運年。

-白水星

落ち込み(塞ぎこみ)やすい。

「己を磨く好機」と受け止め、地道に、
黙々と。今年の充電は、2年後の盛運期の為に。
「新規事」も、見送るのが肝要。人からの苦言
にも耳を傾けて。怒らない、人をとがめない。



一白水星

ここ9年で一番の辛抱。

長所・得意なことが發揮しづらい。何事も丁寧に堅実に。冷え性、血行不良、腎臓、泌尿器、背中、皮膚、足、婦人病、痔、酒依存、リンパ腺、異性問題。



一白水星の人

実践行

冬には冬の過ごし方。将来はこの1年から。
陰徳を積みましょう。基本信行で土台作り。
とくに陰役、布施行(奉仕)、法座(内省・
心を整える)、忍辱行、護持修行、布施行。



二黒土星 準備運★★★

「努力と備え」と「人を育てる」年

昨年までの衰運から抜けていく
年だが、「歳破」の影響を受けて、
7月までは停滞が長引きそう。
来年からは盛運、ここは焦らず、
もう一年、準備に充てれば大吉。

奉仕、布施行で運気アップ。二黒土星
歳の破壊殺が回座するため、
「変化・変動」の気を受け、計画のとん挫
や人間関係に亀裂の暗示。努力が水泡
に帰しても、沈着冷静な対応を。消化器、
血液、既往症、腰、肩こり、肥満、手足。



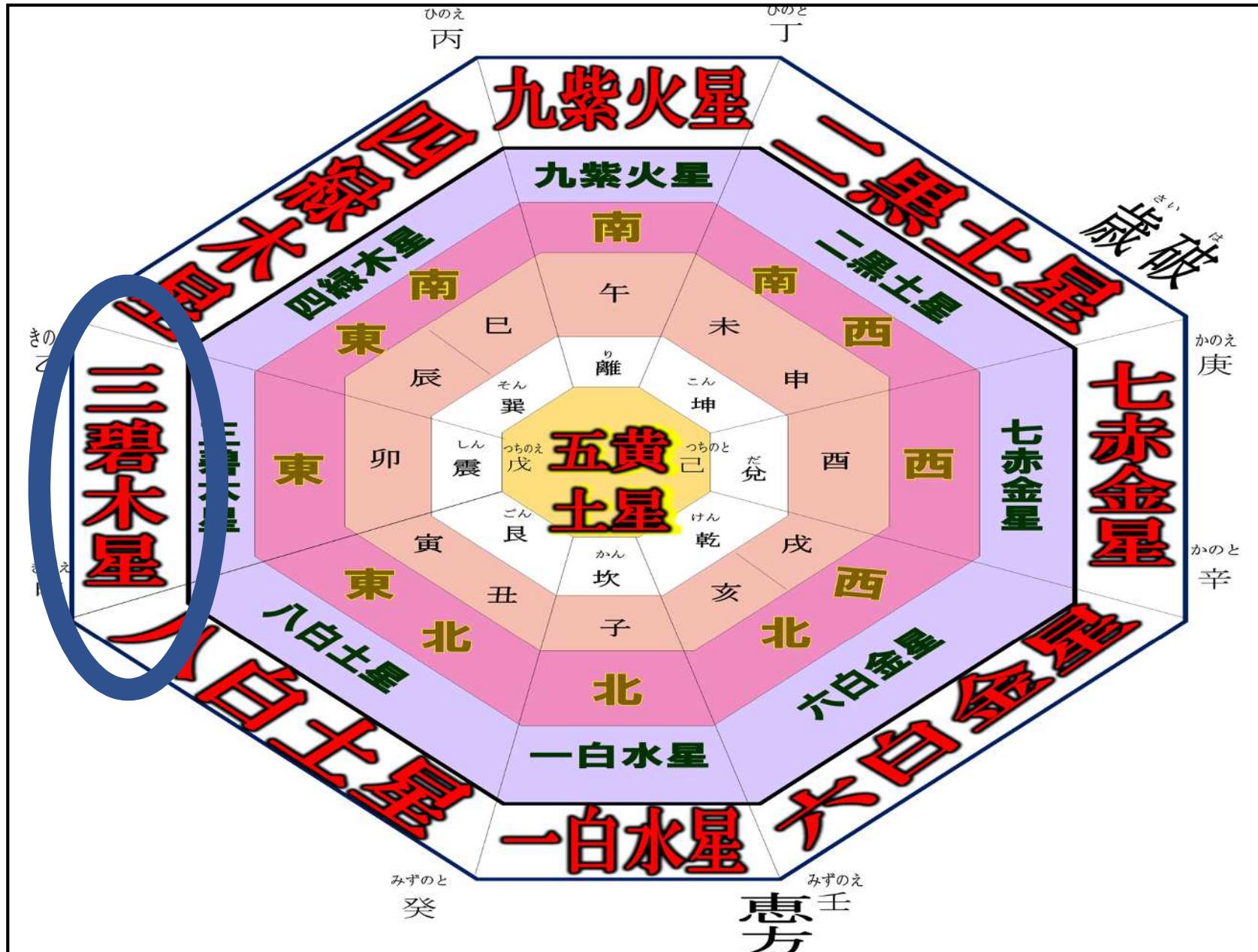
勤労意欲が高まるも、家庭の和
を優先すべし。二黒の星の象意
である「優しさ」「思いやり」「無償の愛」「奉仕」を
表現して運気上昇。さらには、「女性」がテーマ。
男性諸氏は、母親や妻からの助言に耳を傾けて。



二黒土星の人

実践行

人材育成の好機。「育む心」で、部下や後輩、若い人に触れよう。今年育てた人は、あなたの宝かも。導きの親になる修行、青年育成は功徳甚大。



三碧木星 発展運 ★★★★

「夜明け・輝き・飛躍する」年

晴れて、明るく活気に満ちた盛運の年
回り。気力みなぎり、勢い増す。方位は
東。季節は陽春。持てる力を發揮する時。
新規事は吉。軌道修正や出直しも好転。

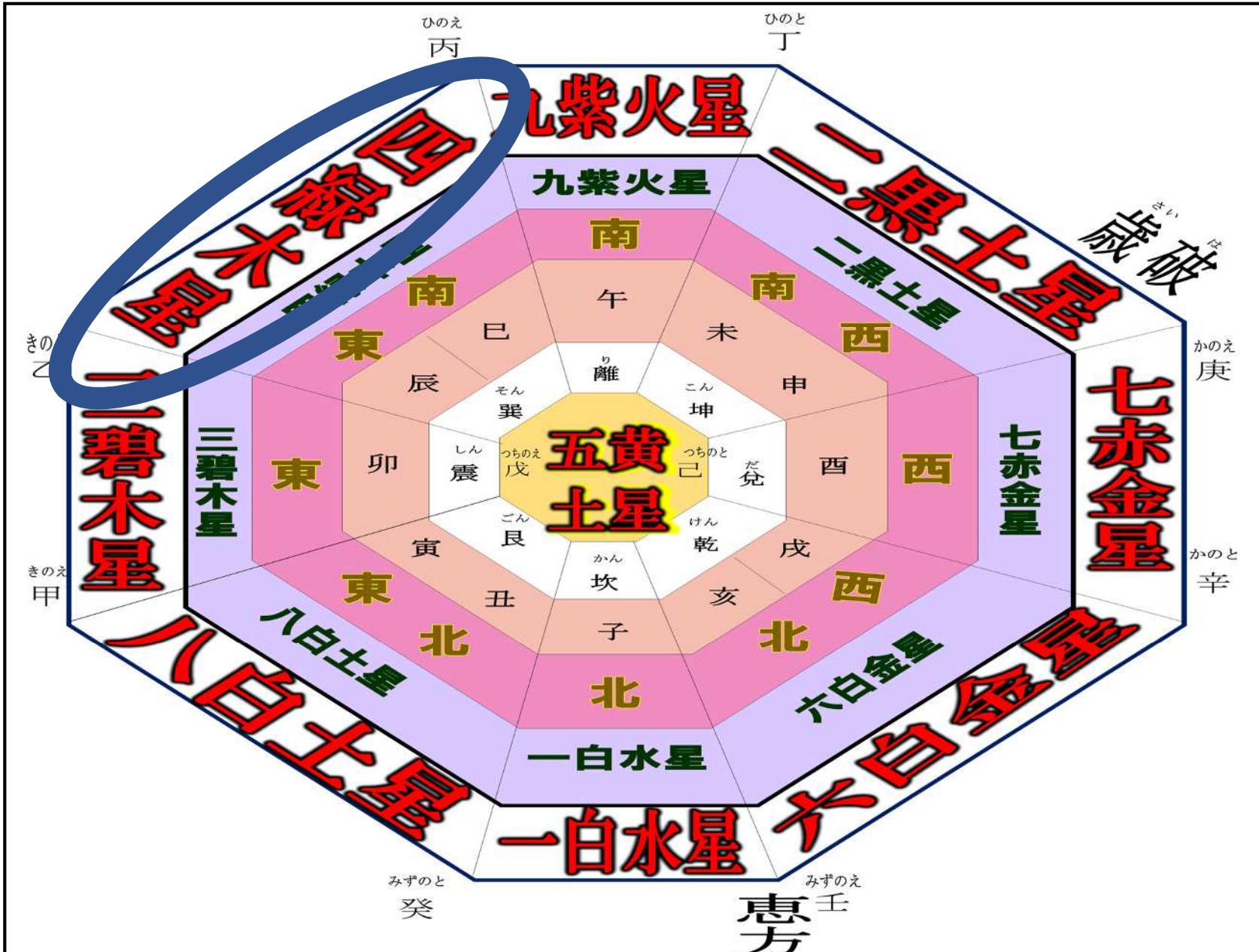
活動域も広がるが、**三碧木星**
自信過剰はご法度。虚言、詐欺、火、
感電、落雷。病気は肝臓、言語機能、
耳鼻咽喉、手足のしびれ、毛髪、舌。

積極性が求められる **三碧木星**
年回り。躊躇や優柔不斷は、
好機逃す。思いつきや軽率な
行動はNGだが、温めてきた
計画は実行へ。結婚運上昇！

三碧木星の人

実践行

今年は「言葉」の影響力が大。「正法を説く」「愛語」「和言」「感謝の言葉」が大切。信仰の功德を自分の言葉で語り、ぜひ“お導き”を。「青年」の気を受ける年回り。交流して運気アップ。読経、和顔愛語。



四緑木星 最盛運 ★★★★☆

「万事整い、迷わずこの道を行け」の年

ここ9年間で一番の運気最高潮。神仏の加護、
周囲の協力に恵まれ諸事順調。何ごとも、
成果が現れる。好調だけに「実るほど頭を
垂れる稻穂かな」の謙虚さを忘れずに。

四緑木星



本命星が定位の東南(辰巳)の方角に入り、発展の年回り。「信用・交流・遠方商談・縁談」が整う。善行はためらわず好機ととらえ、積極的に出て吉。もし、不成立、遅延、延期を経験したら、上昇気流に乗れない我が身を内省しよう。

四緑木星

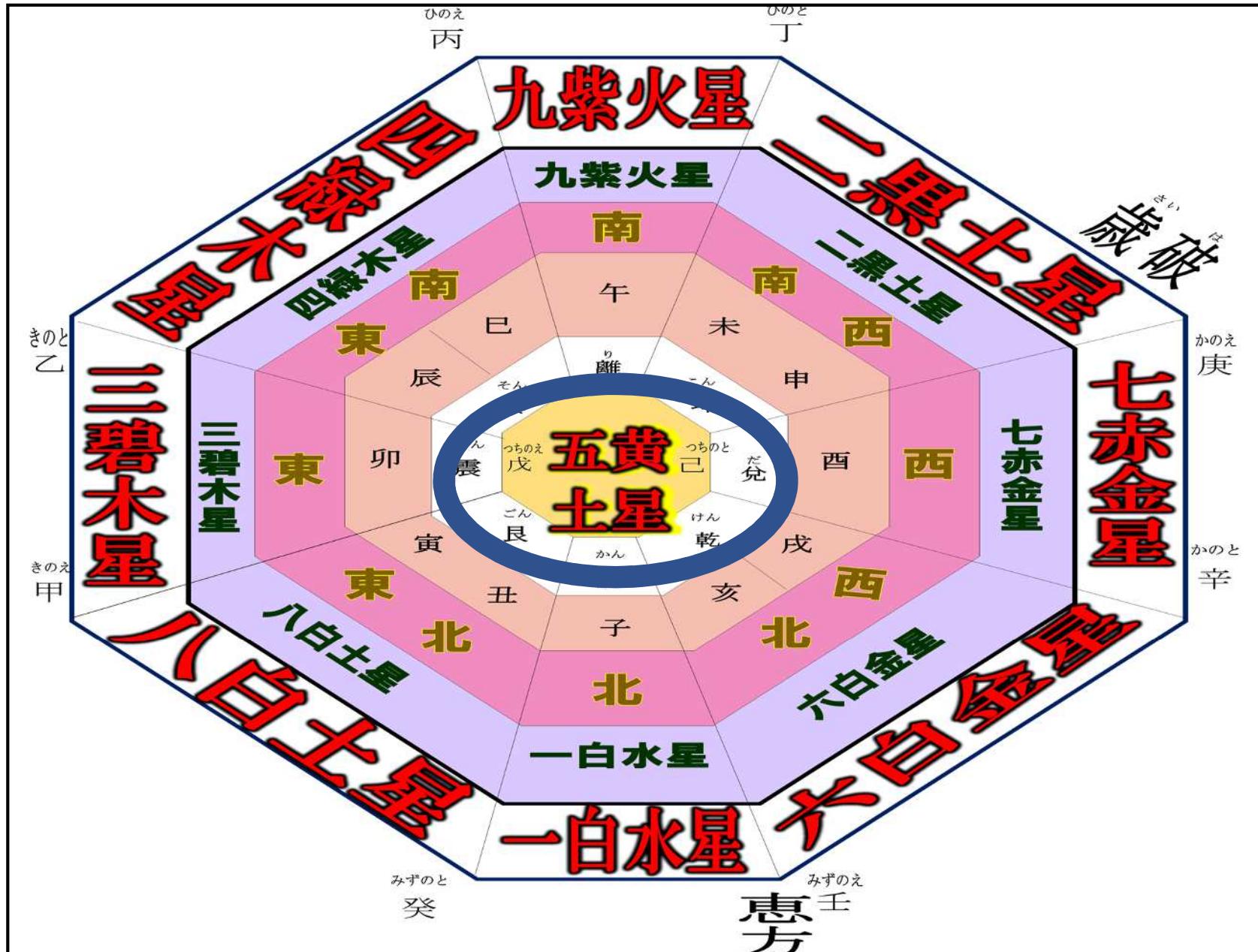


病気は、早めの治療を。長期化の恐れあり。感染症、風邪、胃腸、肝臓、血管、手、大腿部、食道、わき、毛髪。交通事故にも注意。

四緑木星の人

実践行

努力や準備が花咲く。盛運を他者のために使って、さらなる徳積みを。基本信行のくりかえしと、社会貢献で「人生の素晴らしい」が実感できます。力強い精進で、大願成就。



五黄土星 静観運★★★

「全てこれまでの自分が現れる」年

中宮にあたり、他の星を支配する帝王の座で得意絶頂に。強盛なるがゆえに、万事行き過ぎで要注意。八方ふさがり、好不調の波、浮き沈みあり。何ごとも学びに！

五黄土星

威張らず、分をわきまえ、真摯に。人から見られているから、そのつもりで。「自律」「謙虚」「協調」が大事。転職、金銭貸借、拡張、投機など新規事は見送る方がよい万事、静観調整の姿勢と感謝の心で。

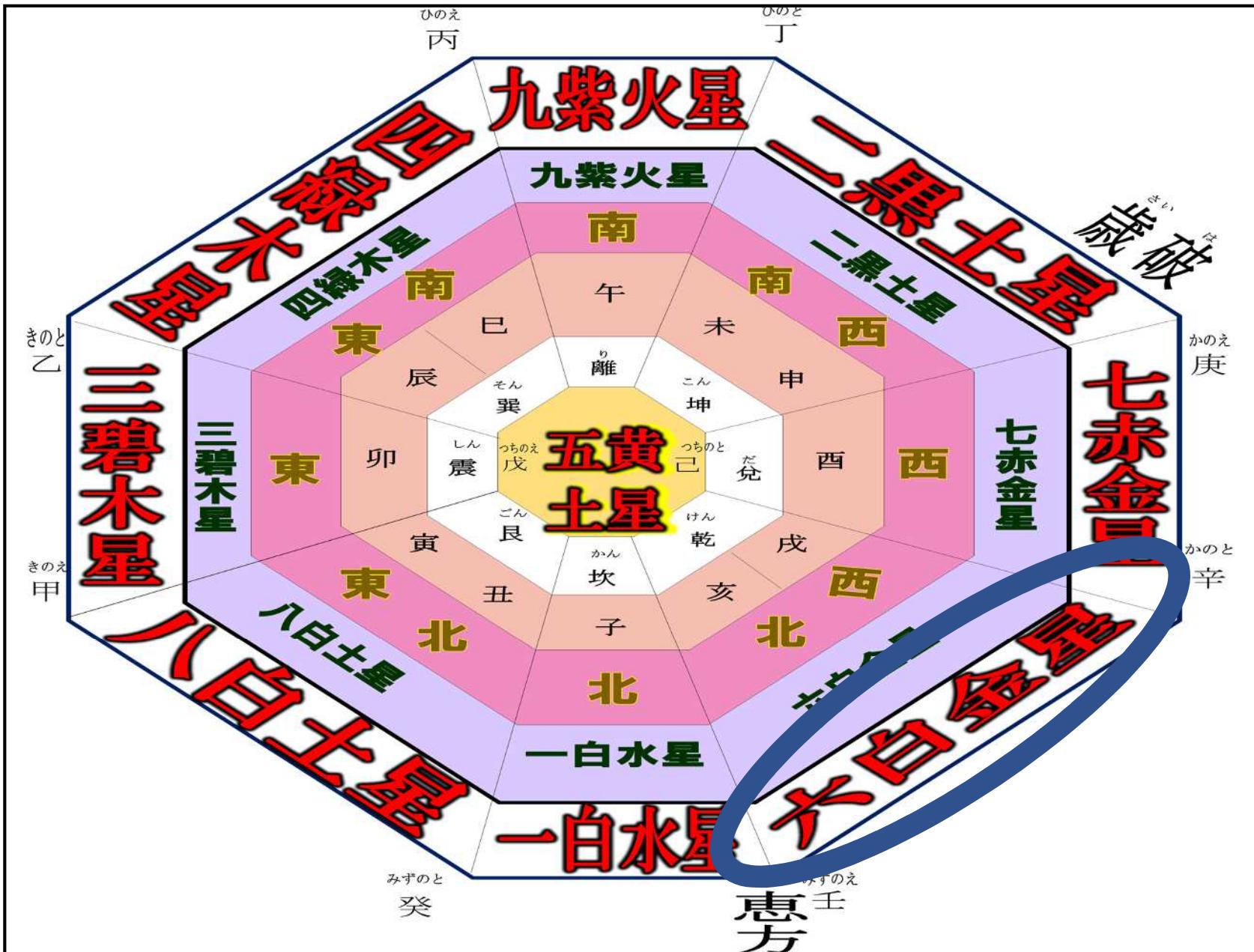
花が満開を迎える、散り始まる。**五黄土星**

不満を覚えず、実りを待つゆとりを。古い問題再燃か。夏ごろから運気下降気味。
内臓全般、発熱、熱中症、炎症、食中毒、
持病、化のう、腫瘍、便秘下痢注意。

五黄土星の人

実践行

9年間の総決算につき、良いも悪いも
結果は全て受けよう。中宮は、家族の
問題を抱えやすい。家族ぐるみの信仰
心がけて。わがまま、不貞腐れ注意。
足元の実践で揺るがぬ心を。



六白金星 活動運 ★★★

「天の助けを受け、努力の集大成」の年

天祐があり、これまでの努力が成果として現れる。気力・活力にみなぎり、身心共に充実。多忙で収穫と実りある年。定位の乾(西北)に。神仙、主人、頭領の場所。

六白金星

目上の人、年長者からの引き立てあり。
昇級、昇格のチャンスあり。人生の師に
出会うことも。飛躍の年。
キーワードは「高級」「リーダー」「努力」
「活動」「多忙」「父」「神仏」「丸いもの」

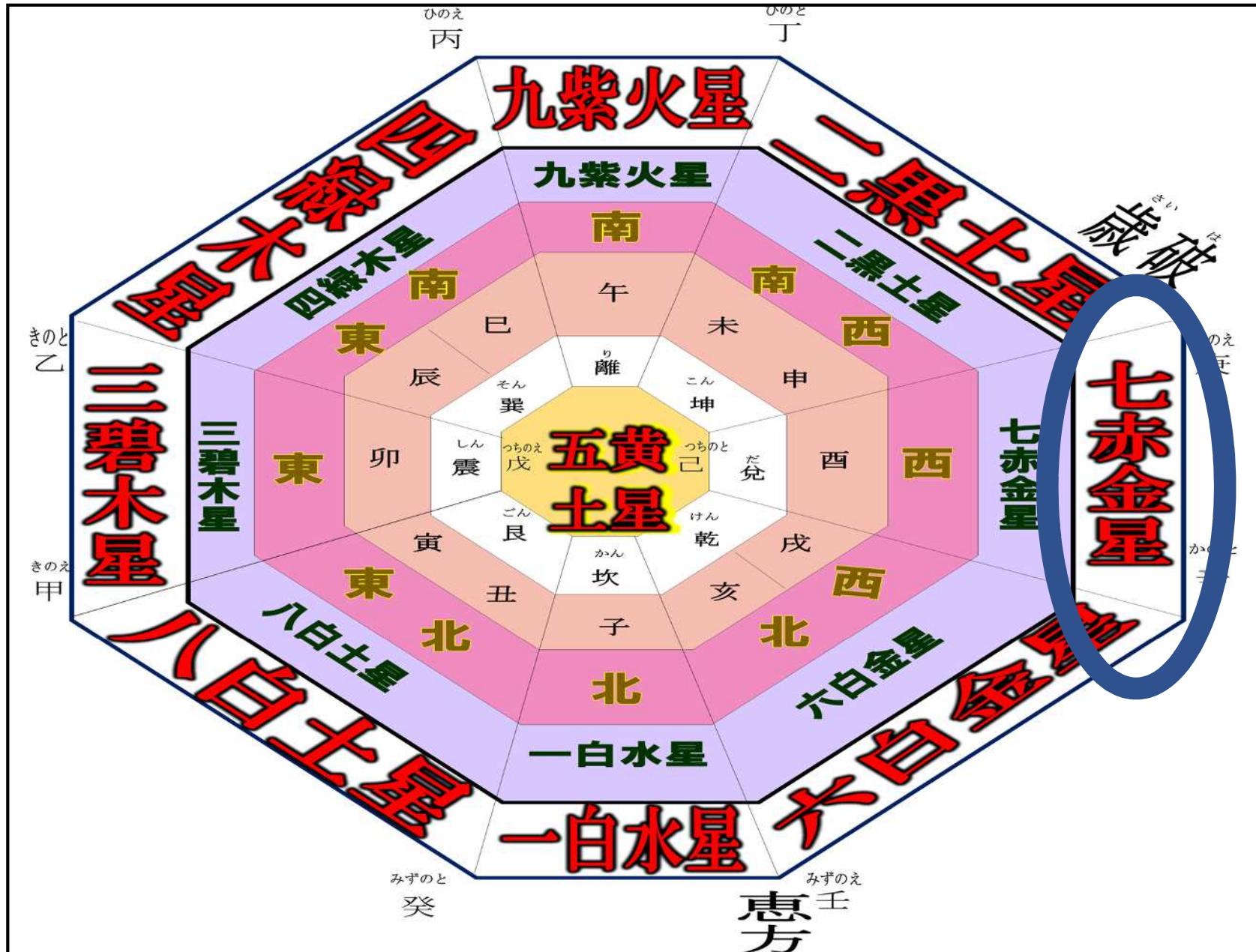
六白金星

「自信過剰」にならない。利益の深追い、
多欲を慎み、達成感を味合うことを優先。
過労、頭部、心臓、循環器、肺、皮膚、爪、
裂傷、機械の取り扱いや交通事故注意

六白金星の人

実践行

収穫の時期ではなく、その直前の
状態で、「一獲千金」はムリ。新規
スタートではなく、これまでの仕上げ
を。神仏を敬う、先祖供養、親孝行
の実践。お給仕や年長者との交流。



七赤金星 喜楽運



「収穫と感謝」の年

悦び多い年回り。成果を実感し、楽しく賑やかに。方位は西。季節は秋で、収穫物を目の前に、自然と気持ちが大きくなり、財布と口が緩みがち。

ただ、「不足」「欠ける」七赤金星
が気になるので、満点ではなくとも、
80点で良しとする。「分を逸脱した
行動」「不注意な発言」が出やすい。
「礼儀・礼節」を重んじ、感謝の言葉を。

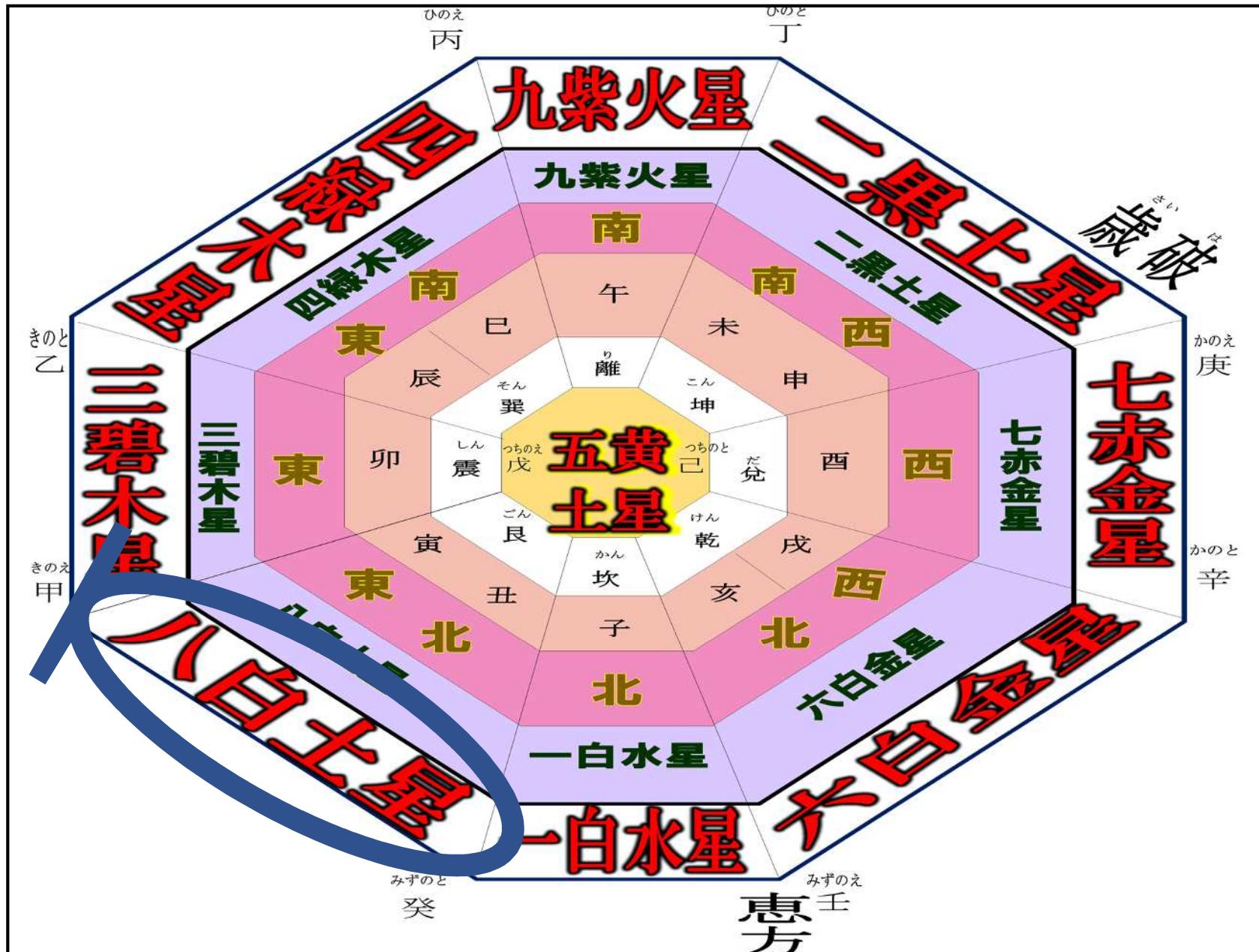
七赤金星

遊興、浪費、甘い誘惑、異性問題、
盜難、刃物・工具（金属）取り扱い、
烈傷、刺し傷、歯、気管支、
耳鼻咽喉、感染症。

七赤金星の人

実践行

9年間で一番「財施」の功徳が
積める年。無駄な支出が減る。
舌禍を起こしやすいので読経、
説法、お導き、一食運動で開運。



八白土星 変動運 ★★

変化と転換 繼承の年

良くも悪くも大きな節目を迎える
変動の年。方角は鬼門(北東)で
下降運。改善・変革は、過去の
反省の上にたって断行。

八白土星

「集積」の気を受ける今年、コツコツと努力や功德を積むことで大きな成果に。「行き詰まり感」「閉そく感」「停滞感」を覚えても、焦らず、あきらめず、努力しよう。生まれかわれる好機の年。



八白土星

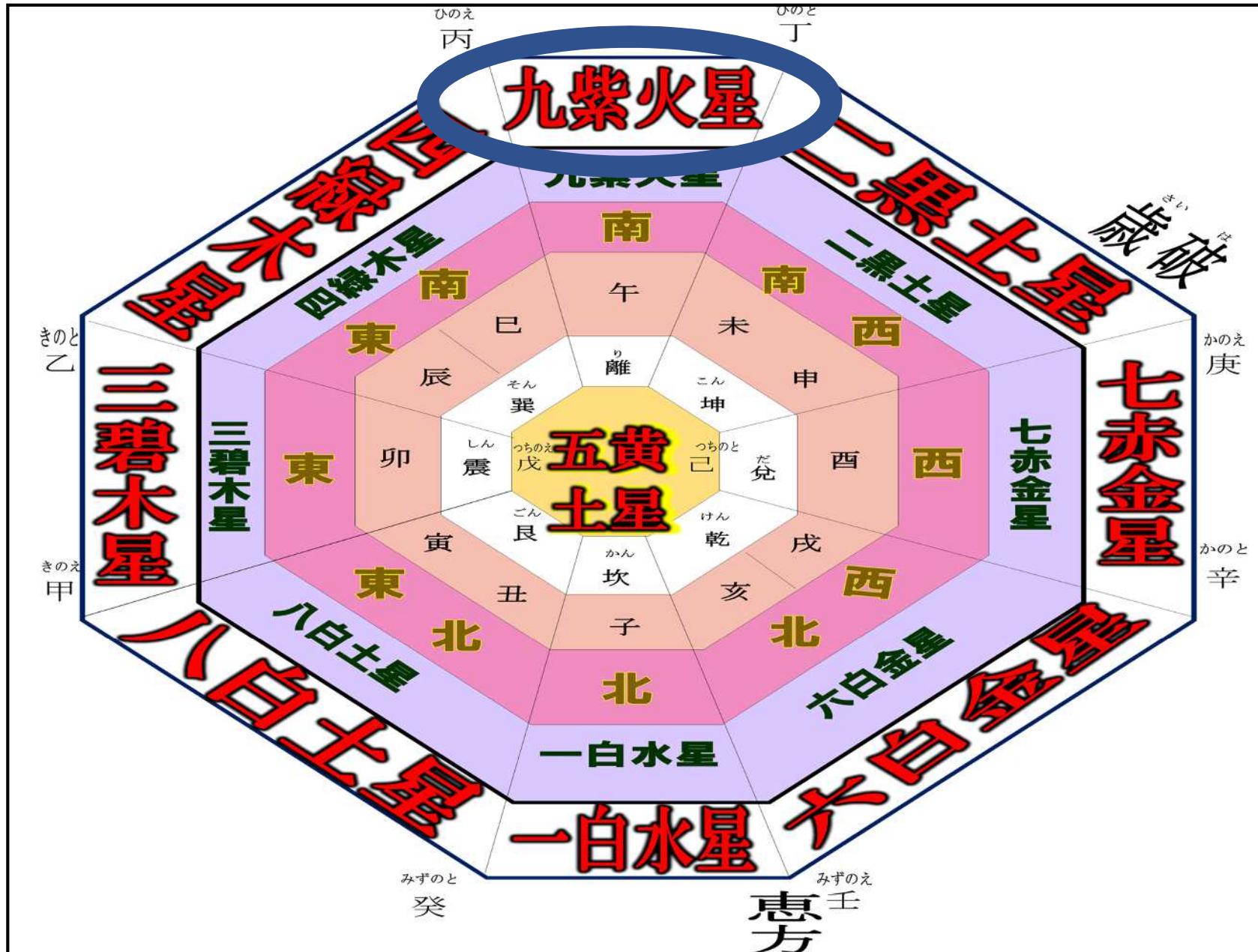
継承。相続。不動産は慎重に対処。
安直な行動は大切なものの失う。
既往症、肩こり、肥満、腰痛、
骨や関節、筋肉、血行不良。



八白土星の人

実践行

八白は先祖星と言われる。いのちの大本の先祖への感謝と回向供養。両親への感謝と孝行が運気を高める要素。神仏礼拝・先祖供養・親孝行。家族、親戚、親友との和が大事。



九紫火星 頸現運 ★★

立志・誓願の年

方位は南、分岐点。思考力がさえ、己の
やるべきことが明確に。視界(行く先)
良好。志や誓いを立てるベストな一年。
年後半から下り坂。善は急げ。

九紫火星

周囲から「期待・注目」され、「評価・名声・
名誉」を得る。発想やアイデアも湧く。
いわゆる「脚光」を浴びる年回り。だから
こそ謙虚に。南にのぼるので別離の暗示。
また白日にさらされ、秘密がバレるかも。

「神仏への崇敬」を 九紫火星
大切にすれば好運維持。
火の取り扱い慎重に。心臓、眼、頭部、
精神疾患、耳鼻咽喉、発熱、火傷、
熱中症、更年期症、高血圧に注意。



九紫火星の人

実践行

怒り、有頂天、焦り、行き過ぎ、軽挙妄動は禁物。ほか賭け事注意。人を軽べつしない。知識を高める絶好の年。ご法の習学、研究・研鑽に最適。目立つので陰徳行でバランスを。

今年の指針(テーマ)

- ① 大本を見つめよう。～本当の自分を知る
- ② 人に力を貸そう。～協力を惜しまない
- ③ 感謝を忘れない。～とくに当たり前のことを
- ④ 責任逃れをしない。～すべては自分
- ⑤ 想定外の変化にもブレない。～自分を信じる

令和 4 年の凶方位

- ①五黄殺方…なし ②暗剣殺方…なし
- ③本命殺方…自分の年本命星が回座する方位
中宮の五黄は今年は、なし。しいて言えば上下
- ④本命的殺方…自分の年本命星の正反対側の方位
中宮の五黄は今年は、なし。しいて言えば上下
- ⑤破壊殺方(歳破)…西南西。全員該当。(月破)…
2月西南西から30度ずつ西⇒北⇒東⇒南へ移動

秀島教會長さんが作成された
「今年の運気」を参考にして、
まとめました。



今日は節分・豆まきです。
冬土用も明け、
あす2月4日の5時51分に、
立春、「五黄中宮 壬寅」の
年を迎えます。 合掌